

■令和3年度「ランドバンクの活用等による土地の適正な利用・管理の推進に向けた先進事例構築モデル調査」支援対象一覧（地方公共団体コード順）

応募団体名	主な調査地域	調査概要
一般社団法人 森林国土ドローンAI推進機構	大阪府 羽曳野市	空き家調査アプリと自動集計クラウド、GISをベースとした、低コストで実用的な現地調査の手法や有用なデータを検討する。また、自治体の実態調査に要する項目及び、ランドバンクとしての登録に要する項目の双方について検討する。
一級建築士事務所 こと・デザイン	兵庫県 神戸市	空き地の管理・活用体制モデルの構築に向けて、①土地所有者にとって役立つサービス（草刈り・見守り・暫定活用による収益化・土地境界や登記などの相談）の整理・周知、②草刈りサービスのモデル実施・検証、③空き地暫定活用化サービス（レンタル菜園化事業）のモデル実施・検証を行う。
広島県	広島県 三原市	地元住民組織（まちづくり協議会）、自治体（広島県、三原市）、まちづくり会社でランドバンク協議会を組成し、区画再編エリアの設定・概略設計等を行う。事業にあたっては、司法書士や宅建業者等から構成される専門家チームを活用し、空き家・空き地所有者に対し専門的なアドバイスや支援を行う。
株式会社オープン・エー	全国	公的不動産活用の普及促進に向けて、①公的団体の登録状況等の調査・把握、②本サービスを利用または利用を検討している公的団体や、不動産流通や公民連携に関連する分野の専門家等へのヒアリング、③課題の再整理及び改善策の検討を行う。